

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	632 墓地等経営許可事業								
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部環境保全課 環境管理係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	法定事務			
予算科目	01-040107-17 自然環境・有害鳥獣対策に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画					
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行					
				<input type="checkbox"/> 評価・検証					
根拠法令	墓地、埋葬等に関する法律				事業体制	職員のみ			
	つくば市墓地等の経営の許可等に関する法律				市長公約				
概要									
事業の目的				事業の概要					
墓地等の経営許可及び経営許可の変更許可を行う。 墓地の適正な管理を行う。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・霊園墓地、寺院墓地、共同墓地等の新規・拡張・廃止の許可を行う。</li> <li>・墓地経営者・管理者変更届等の受理を行う。</li> </ul>					
評価									
事業計画				活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・霊園墓地、寺院墓地、共同墓地等の新規・拡張・廃止の許可</li> <li>・墓地経営者及び管理者変更届出の受理</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・霊園墓地、寺院墓地、共同墓地等の新規・拡張・廃止の許可（1件）</li> <li>・墓地経営者及び管理者変更届出の受理（14件）</li> </ul>					
成果				課題					
墓地等の経営者、管理者、所在地、面積等の変更・訂正をすることで墓地台帳が適正に管理することができた。 墓地等の経営許可をすることで、必要な墓地等を確保することができた。									
改善目標（R02年度にむけて）									
指標の推移									
1	指標名	墓地等の新規・拡張・廃止の許可件数					( 件 )		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	墓地経営者及び管理者変更届出受理件数					( 件 )		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	8.0	14.0	20.0	21.0	17.0	14.0	0.0	

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	31	35	38	0	
事業費計		(千円)	31	35	38	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.00			
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	1,412	0			
事業コスト		(千円)	1,443	35			

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費 普通旅費(墓地講習会) 7,728円</li> <li>・負担金 墓地官営講習会 30,000円</li> </ul>						

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	634 高度処理型合併浄化槽補助事業									
戦略プラン						担当部課 係名	生活環境部環境保全課 環境保全係			
総合戦略						新規・継続	継続			
						事業分類	任意的事務			
予算科目	01-040107-18 合併浄化槽設置に要する経費									
要求区分		事業期間				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画										
根拠法令						事業体制	職員のみ			
						市長公約				
概要										
事業の目的					事業の概要					
一般家庭に対する高度処理型合併処理浄化槽の普及促進を図り、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。					・高度処理型合併処理浄化槽の設置費の補助を実施する。					
評価										
事業計画					活動実績					
4月2日 補助金申請受付開始 5月 国及び県の補助金申請 3月20日 浄化槽完了報告受付終了					5人槽 55基 7人槽 22基 10人槽 5基 合計 82基 単独浄化槽撤去 14基 広報紙による周知					
成果					課題					
補助事業により高度処理型合併浄化槽の普及を図ることで、生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止が図られた。					年度により申請の件数が変動するため、必要に応じた予算の要求が必要になる。 また県や国などの補助金交付額が変更される可能性があるため、市負担額についても変更を考慮する必要がある。					
改善目標（R02年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	補助金交付基数					( 基 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	100.0	110.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
	実績	98.0	85.0	88.0	80.0	86.0	82.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名								( )	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	14,841	8,675	14,841	0
	県支出金	(千円)	30,394	23,117	30,227	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	17,453	30,897	17,621	0
事業費計		(千円)	62,688	62,689	62,689	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.00		
		時間外勤務 (時間)	30.00	40.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	7,132	7,157		
事業コスト		(千円)	69,820	69,846		

R02年度当初積算根拠	・旅費	普通旅費	6千円
	・需用費	消耗品費	16千円
	印刷製本費		26千円
	・負担金補助及び交付金		
	茨城県合併浄化槽協議会負担金	49千円	
高度処理型合併浄化槽設置補助金	62,531千円		

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	635 水質保全事業									
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部環境保全課 環境保全係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	法定＋任意				
予算科目	01-040107-19 水質保全に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分		事業期間				<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令					事業体制	一部委託				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
水質汚濁や河川の不法投棄など河川の状況を的確に捉え、水質の保全に努める。					・つくば市水質監視員による月1回の定期的な水質検査や月2回以上の河川等の巡視活動を行う。					
評価										
事業計画					活動実績					
・つくば市水質監視員（24名） 月1回以上の河川巡視活動報告 つくばサイエンスコラボでの啓発活動					・月1回以上の河川巡回報告（276回） 定期的な水質検査 つくばサイエンスコラボ（11月16日、17日）での啓発活動 （魚の展示、啓発物品配布、河川の水質比較）					
成果					課題					
定期的な河川の監視を行うことで、水質の状況を的確に把握し、異常発生時の早期対応につながり水質の保全が図られた。					高齢化に伴い監視員数が減少しているため、募集や声かけなどを行い実施人数を確保していく必要がある。					
改善目標（R02年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	水質監視活動回数					( 回 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	260.0	270.0	300.0	312.0	288.0	288.0	264.0		
	実績	251.0	474.0	300.0	312.0	238.0	276.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	( )								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	306	0	0	0
	一般財源	(千円)	7,006	8,056	7,895	0
事業費計		(千円)	7,312	8,056	7,895	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.46	0.50		
		時間外勤務 (時間)	40.00	40.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,347	3,629		
事業コスト		(千円)	10,659	11,685		

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 水質監視員報償費 2,000円×25名×12ヶ月=600千円</li> <li>・需用費 消耗品費 116千円、食糧費 46千円</li> <li>・役務費 返信用切手代 25千円 損害保険料 59千円</li> <li>・使用及び賃借料 110千円</li> <li>・負担金補助及び交付金 牛久沼負担金 399千円 霞ヶ浦負担金 1,301千円</li> </ul>

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	636 生活排水路浄化施設の維持管理事業							
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部環境保全課 環境保全係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-040107-20 水質浄化施設の維持管理に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
浄化施設の年間維持管理を行うことにより、施設の機能を十分に発揮させることで適切な水質を保全し、河川等の水質保全に寄与する。					<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理 沈砂・土砂・浮遊物質の除去</li> <li>スクリーン・ポンプ類の点検(毎月)</li> </ul>			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> <li>通年 佐・上菅間・仕出地区施設維持管理・水質検査 つくば市公共施設自主点検マニュアルの運用</li> <li>3、4月 一般競争入札、契約</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月の保守点検を行い、佐地区は電磁弁の修繕、上菅間地区は流量調整ポンプの修繕を行った。</li> </ul>			
成果					課題			
施設の修繕により適切な水質が保全され、公共水域の水質保全に寄与した。					<ul style="list-style-type: none"> <li>仕出地区は合併浄化槽が全戸普及したため、令和2年度解体工事に向けた設計委託を行う必要がある。</li> <li>各施設の老朽化により、毎年修繕を実施している状況のため、大規模修繕か施設廃止に向けた地区全体への合併浄化槽の普及啓発を行う必要がある。</li> </ul>			
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	8,096	7,446	7,926	0
事業費計		(千円)	8,096	7,446	7,926	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.10		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,118	706		
事業コスト		(千円)	10,214	8,152		

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>需用費            消耗品費 51千円 光熱水費 1,838千円            修繕料 1,500千円 保険料 10千円</li> <li>委託料            施設管理委託料 2,684千円 設計委託料 495千円</li> </ul>

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	2	今後は減少すると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	1	事業の継続について検討する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	7,128	6,963	8,840	0
事業費計		(千円)	7,128	6,963	8,840	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	0.30		
		時間外勤務 (時間)	154.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	6,029	2,118		
事業コスト		(千円)	13,157	9,081		

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費 7千円</li> <li>・需用費 消耗品費 17千円 印刷製本費 9千円</li> <li>・負担金補助及び交付金 8,787千円 水質検査補助金、給水組合老朽化対策補助金、消毒液購入費補助金 給水組合水中ポンプ取替補助金、給水井戸工事補助金</li> </ul>
-------------	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,469	1,452	1,645	0
事業費計		(千円)	1,469	1,452	1,645	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.00		
		時間外勤務 (時間)	240.00	161.00		
	臨時職員等	(有無)	有	無		
人件費		(千円)	7,653	7,457		
事業コスト		(千円)	9,122	8,909		

R02年度当初積算根拠	旅費 普通旅費 (空き地所有者訪問指導用交通費等) 64千円
	需用費 消耗品費 (プリンタインク, 個人情報保護シール等) 141千円 印刷製本費 (通知用窓空き封筒, 啓発チラシ) 116千円 修繕料 公用車修繕料 28千円 役務費 通信運搬費 (返信用切手) 17千円 委託料 電算処理委託料 (草刈台帳作成・帳票出力) 935千円 賃借料 ゼンリン住宅地図複製使用料 53千円 自動車賃借料 (現場確認用公用車リース12ヶ月分) 291千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	5 当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	397,552	403,868	399,303	0
事業費計		(千円)	397,552	403,868	399,303	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.10		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	706	706		
事業コスト		(千円)	398,258	404,574		

R02年度当初積算根拠	・負担金補助及び交付金 水道事業会計補助金(簡易水道建設費利子分) 1,189千円
	・投資及び出資金 水道事業会計投資及び出資金 398,036千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	220	220	220
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	11,487	14,707	11,609	11,609
事業費計		(千円)	11,487	14,927	11,829	11,829
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	3.00	3.50		
		時間外勤務 (時間)	500.00	640.40		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	22,412	25,317		
事業コスト		(千円)	33,899	40,244		

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費 普通旅費 67,000円</li> <li>・需用費 消耗品費、印刷製本費 461,000円</li> <li>・役務費 通信運搬費 16,000円</li> <li>・委託料 公害対策調査委託料 9,327,000円</li> <li>・使用料及び賃借料 環境届出管理システム賃借 1,848,000円</li> <li>・負担金 公害法令講習会受講料 110,000円</li> </ul>
-------------	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	3,215	3,281	3,281
	一般財源	(千円)	2,514	0	0	0
事業費計		(千円)	2,514	3,215	3,281	3,281
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	0.50		
		時間外勤務 (時間)	32.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	14,194	3,392		
事業コスト		(千円)	16,708	6,607		

- R02年度当初積算根拠
- ・報償費 放射線対策懇話会謝礼 10,000円×5人=50,000円
  - ・旅費 普通旅費 7,000円
  - ・需用費 消耗品費、食糧費、備品修繕費 822,000円
  - ・役務費 火災保険料 14,000円
  - ・委託料 測定委託料、点検業務委託料 2,388,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	001 動物愛護関連事業							
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部環境保全課 環境管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定＋任意		
予算科目	01-040107-16 動物愛護に要する経費			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分		事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
個別計画					<input type="checkbox"/> 実行			
根拠法令	狂犬病予防法			事業体制	一部委託			
				市長公約				
概要								
事業の目的				事業の概要				
<p>狂犬病予防法に基づく登録と狂犬病の発生を予防し、その蔓延を防止及び撲滅するため。また、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図る。</p> <p>避妊去勢手術を行うことで、繁殖を制限し殺処分や苦情等の件数を減らす。</p>				<ul style="list-style-type: none"> <li>茨城県獣医師会の協力を得て、市内48箇所にて狂犬病予防注射を実施</li> <li>補助金申請により、犬猫の避妊去勢手術を行う市民に対し補助金を交付</li> </ul>				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> <li>狂犬病予防集合注射の実施 予定頭数 2,000頭</li> <li>4月1日～ 避妊去勢手術補助金申請開始および交付</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>狂犬病予防集合駐車実施頭数 1,713頭</li> <li>4月8日～21日 市内48か所で実施 犬のふん持ち帰り用ペーパースコップを配布するとともに動物の飼育マナーの啓発を合わせて実施した。</li> <li>補助金の交付頭数 去勢手術 3,000円×272頭＝ 816,000円 避妊手術 4,000円×328頭＝1,312,000円</li> </ul>				
成果				課題				
<ul style="list-style-type: none"> <li>集合注射期間中に予防接種を行った頭数は、市内全体の登録頭数の16%を占めており、法律で定められた飼い主の義務の履行の場を提供することができた。</li> <li>犬及び猫の無秩序な繁殖を抑制し、周囲に対する危害及び迷惑防止を図ることができた。</li> </ul>								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	狂犬病予防注射実施頭数 (頭)					成果指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	2,059.0	1,950.0	1,851.0	1,829.0	1,793.0	1,713.0	0.0
指標の概要	狂犬病予防を集団接種にて実施した頭数							
2	指標名	補助金交付数 (件)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0
	実績	511.0	498.0	504.0	543.0	564.0	600.0	0.0

	指標の概要	申請により、犬猫の避妊去勢手術を行う市民に対し補助金を交付した件数						
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	1,086	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	5,064	5,356	4,548	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	5,064	5,356	5,634	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	1.40		
		時間外勤務 (時間)	0.00	155.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	0	9,879		
事業コスト		(千円)	5,064	15,235		

R02年度当初積算根拠	10需用費	1,225千円	(啓発用消耗品・鑑札、注射済票作成等)
	11役務費	1,344千円	(狂犬病予防通知・未接種者再通知等)
	12委託料	829千円	(蓄犬システム管理、狂犬病通知書作成等)
	13使用料及び賃借料	33千円	(パーソナルコンピューター賃借料)
	18負担金補助及び交付金	2,180千円	(犬猫避妊去勢手術補助金)

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	003 鳥獣保護及び有害鳥獣被害防止対策事業							
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部環境保全課 環境管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定事務		
予算科目	01-040107-17 自然環境・有害鳥獣対策に要する経費			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分	事業期間				<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
個別計画	茨城県第12次鳥獣保護事業計画、茨城県アライグマ防除計画、つくば市鳥獣被害防止計画				<input type="checkbox"/> 実行			
根拠法令	鳥獣保護法			事業体制	一部委託			
				市長公約				
概要								
事業の目的				事業の概要				
野生鳥獣の保護 狩猟に係る銃器等の適正使用による市民生活の安全確保 有害鳥獣（主にイノシシ）による生活被害等の防止を図る。				<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥獣保護区及び特定猟具使用禁止区域（銃猟）の指定に係る連絡調整、及び申請を行う。</li> <li>野生鳥獣の保護、及び特定外来生物の捕獲を実施する。</li> <li>茨城県イノシシ管理計画に基づき茨城県猟友会筑波支部へ年4回有害鳥獣捕獲委託を行っている。</li> <li>イノシシ被害防止のため、防護柵等の設置費用の一部補助を行う。</li> </ul>				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> <li>茨城県猟友会筑波支部とイノシシ捕獲計画協議</li> <li>茨城県猟友会筑波支部へ捕獲許可</li> <li>4月 銃器・わなによる捕獲の実施</li> <li>8月 わなによる捕獲の実施</li> <li>11月～ 捕獲報奨金制度の実施</li> <li>2月 わなによる捕獲の実施</li> <li>茨城県第11次鳥獣保護事業計画、茨城県アライグマ防除計画に基づく特定外来生物の捕獲の実施</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>茨城県猟友会筑波支部とイノシシ捕獲協議</li> <li>茨城県猟友会筑波支部へイノシシ捕獲許可</li> <li>4～5月 わなによる捕獲実施（44頭捕獲）</li> <li>8～10月 わなによる捕獲実施（94頭捕獲）</li> <li>2～3月 わなによる捕獲実施（40頭捕獲）</li> <li>イノシシ捕獲報奨金による捕獲（220頭捕獲）</li> <li>イノシシ柵・草刈り補助金利用者（31人）</li> <li>狩猟免許補助制度利用者（18人）</li> <li>アライグマの捕獲頭数（74頭捕獲）</li> </ul>				
成果				課題				
<ul style="list-style-type: none"> <li>有害鳥獣捕獲による生活環境被害防止寄与した。</li> <li>狩猟免許補助金制度活用し猟友会加入者の増加を図ることが出来た。</li> <li>特定外来生物に指定されているアライグマを捕獲することにより、生態系の保全を図ることが出来た。</li> </ul>								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	イノシシ捕獲頭数（頭）					成果指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	80.0	80.0	80.0	160.0	210.0	210.0	550.0
	実績	112.0	125.0	112.0	284.0	500.0	398.0	0.0
	指標の概要	筑波山麓でのイノシシによる、農作物被害や生活被害を防止するため、有害鳥獣捕獲捕獲により捕獲されたイノシシ捕獲頭数						
2	指標名	アライグマ捕獲頭数（頭）					成果指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	12.0	23.0	31.0	41.0	64.0	74.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	1,280	1,280	0
	県支出金	(千円)	0	302	1,155	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	6,880	5,110	7,223	0
事業費計		(千円)	6,880	6,692	9,658	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.40		
		時間外勤務 (時間)	0.00	156.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	7,057	9,881		
事業コスト		(千円)	13,937	16,573		

R02年度当初積算根拠	07報償費	1,670千円	(イノシシ・カラス捕獲報奨金)
	08旅費	8千円	(研修費旅費)
	10需用費	257千円	(小型動物用捕獲器、イノシシ捕獲檻修繕等)
	11役務費	611千円	(アライグマ個体処分手数料)
	12委託料	4,315千円	(猟友会への捕獲委託料)
	18負担金補助及び交付金	2,810千円	(防護柵・電気柵等補助金、狩猟免許補助金)

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	640 環境美化推進事業									
戦略プラン	II	3	1	住環境の整備	担当部課	生活環境部環境保全課				
総合戦略	III	1	(3)	快適な居住環境の整備	係名	環境衛生係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-040107-23 環境美化推進に要する経費				事業分類	任意的事務				
要求区分		事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
個別計画	つくば市きれいなまちづくり行動計画					<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
						<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令					事業体制	一部委託				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
清潔できれいなまちをつくり、快適な市民生活の確保に寄与する。					環境美化活動の推進・環境美化意識の啓発・自発的な活動に関する支援・市、市民、事業者の相互の連携をしていく。					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>きれいなまちづくり実行委員会の開催 月1回程度の企画会議</li> <li>きれいきれい大作戦（年12回） 落書き消しや清掃活動等の開催</li> </ul> ※自発的な活動に対する支援者目標数 延べ14,000人					きれいなまちづくり実行委員会の開催・・・毎月1回企画会議を開催。市民と協働のごみ拾い活動やサイエンスコラボでの啓発活動などを年9回開催。 自発的な活動に対する支援者数延べ9,799人。					
成果					課題					
市民参加型の「きれいきれい大作戦」を実施することにより、参加者の環境美化意識の向上を図ることができた。					ボランティア活動者数が近年、横這い又は、減少しており、目標値を下回っていることから、活動者を増やす方策を実施する必要がある。					
改善目標（R02年度にむけて）										
市民が気軽に取り組める環境美化活動として、認知度向上に向けた広報が必要と考えられることから、区会回覧やイベント時に広報することで、活動者の増加を目指す。										
指標の推移										
1	指標名	ボランティア活動者数					( 人 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	10,000.0	12,000.0	12,500.0	13,000.0	13,500.0	14,000.0	10,000.0		
	実績	9,963.0	16,293.0	12,891.0	11,686.0	9,443.0	9,799.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						( )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	4	0	0	0
	一般財源	(千円)	5,424	7,124	4,927	0
事業費計		(千円)	5,428	7,124	4,927	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.00		
		時間外勤務 (時間)	200.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	有	無		
人件費		(千円)	7,554	6,783		
事業コスト		(千円)	12,982	13,907		

R02年度当初積算根拠	・需要費	事務用、写真用消耗品等、環境美化啓発用品	1,901千円
	・役務費	ボランティア保険料 (ボランティア参加者傷害保険料として)	108千円
	・負担金	きれいなまちづくり実行委員会負担金	1,500千円

予算の方向性	理由	きれいなまちづくり行動計画策定業務が終了したため、事業費の縮小を行った。
縮小		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		